

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、足立医療センター脳神経外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 神経外傷疾患における各種因子と予後に関連する研究

[研究対象者]

2024年4月～2029年3月までの間に、東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科にて神経外傷（硬膜下血腫、硬膜外血腫、脳挫傷、びまん性脳損傷、脳振盪、脊椎/脊髄損傷、外傷後てんかん）と診断され、通院や入院をされた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報：診断名、年齢、性別、年齢、性別、既往歴、生活歴、受傷状況、神経診察結果、神経モニタリング（頭蓋内圧、瞳孔径、脳波、誘発電位、経頭蓋超音波、局所脳酸素飽和度）、画像検査所見（CT、MRI、SPECT、PET、MEG）、血液検査結果、病理検査結果、高次脳機能検査結果、治療情報：手術名、寝内服治療歴、在院日数、退院先（自宅、回復期リハビリテーション病院、施設）、mRS（modified rankin scale）とGOS（glasgow outcome scale）【いずれも神経罹患後に機能的転帰を評価するスケール】

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

神経外傷疾患罹患1年後の予後について解明することを目的としています。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

共同研究機関はありません。

[研究実施期間]

倫理審査委員会承認後より2029年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 助教 富永禎弼

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 助教 菊地麻美

東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 助教 稲塚万佑子

東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 助教 海老瀬広規

電話：03-3857-8111（応対可能時間：平日9時～16時）